

2021年7月29日 パシフィコ横浜は、開業30周年を迎えます ～『みなとみらい21事業』におけるリーディングプロジェクトとして1991年に開業～

2021年7月29日(木)、国内最大級の複合MICE^{※1}施設、パシフィコ横浜(正式名称:株式会社横浜国際平和会議場 所在地:横浜市西区、代表取締役社長:渡辺巧教)は、開業30周年を迎えます。

パシフィコ横浜は、みなとみらい21事業のリーディングプロジェクトとして1991年に開業し、現在は「観光・MICE・創造都市 よこはま」のMICE拠点となっています。これまでの30年間、街の発展とともに歩みながら、約27,000件の催事が開催され、約8,700万人もの国内外のお客様をお迎えしてまいりました。APECやTICAD、ADBなど、数々の国際会議の舞台として活躍し、国際会議の開催においては、国内トップの実績を築いております。

このたび開業30周年にあたり、人々が手をとりあい、つながる世界を実現する交流の場として、地域の発展をこれからも支える私どもの想いを記念ロゴに表しました。今後、開業30周年を記念した各種企画の実施を予定しております。



開業30周年記念ロゴ



ALL IN ONEの複合MICE施設 パシフィコ横浜

開業30周年記念ロゴについて

コーポレートマークにある、3人が肩を組んで並んでいるフォルムから、「3人の航海者の物語」として着想されたデザインとなっています。歳月を経て30人となり、未曾有の危機を前に「交流」の重要性を再認識するとともに、未来に向けて、世界と輪になり手をつなぐイメージは、世界との「交流」の場である私たちのこれからの決意を象徴しています。

2020年4月には、新施設「パシフィコ横浜ノース」を開業しましたが、全世界が直面している感染症による未曾有の脅威により、人々のFace to Faceの交流の場を支えてきたMICE業界も新たな局面を迎えております。30周年という節目をチャンスと捉え、新たなMICEの形態の提案や実施を通じて、皆様に新しい価値を創造できるイノベーションへ取り組んでまいります。「SDGs」の視点とともに、地域の魅力を活かしながら、アジア太平洋地域で最もユニークなコンベンション開催地として「アジア Only 1, No.1のMICE施設」を目指し、地域のさらなる発展に貢献してまいります。

※1 MICEとは

Meeting (企業ミーティング)、Incentive Travel (報奨・研修旅行)、Convention (国際会議)、Exhibition/Event (展示会/イベント) といったビジネスイベントの総称。

【参考資料】

パシフィコ横浜の名前の由来



パシフィコ横浜

パシフィコ (PACIFICO) は、「Pacific + Convention」の略です。

Pacific は、ラテン語の「Pacifcus」(=Peace)から派生しており、本来「平和な」「静かな」など意味し、「太平洋」の語源にもなっています。横浜は、太平洋を通じてひろく世界に開かれた港であり、また創業時の企業理念にある「国際平和への貢献」に通じるこの「Pacific」をキーワードとし、名称としています。

コーポレートマークでは、「人と人とのコミュニケーション」、「国際性」、「開放性」をテーマとし、三人の集まりは、「コミュニケーションの全地球的な拡がり」、「叡智と創造力の結集」を表しています。「パシフィコ・ブルー」と「パシフィコ・グリーン」は、「海」と「緑」、さらには「七つの海」と「五つの大陸」をも象徴しています。

沿革

- 1987年6月 株式会社横浜国際平和会議場(会長:花村仁八郎・社長:高木文雄) 設立
- 1991年7月 会議センター・ホテル棟竣工、8月営業開始
- 1991年10月 展示ホールⅠ期(A・Bホール)竣工、営業開始
- 1994年4月 国立大ホール完成 国(大蔵省)から管理を受託(東日本唯一の国立の国際会議場)
- 2001年7月 展示ホールⅡ期(C・Dホール、アネックスホール)竣工、8月営業開始
- 2020年4月 パシフィコ横浜ノース開業

主な開催催事

- 1991年8月 「アジア太平洋経済サミット」国連ピースメッセンジャー都市会議
- 1992年5月 人とくるまのテクノロジー展、自動車技術会春季大会*
- 1993年6月 第1回フランス映画祭横浜(2005年の第13回まで開催)
- 1994年5月 国連防災の10年世界会議
- 1994年8月 第10回国際エイズ会議
- 1995年9月 世界獣医学大会(横浜)
- 1996年10月 第7回国際廃棄物会議
- 1996年12月 Act Against AIDS コンサート(2018年で終了)
- 1999年12月 福山雅治コンサート 福山☆冬の大感謝祭*
- 2001年9月 横浜トリエンナーレ(~11月)
- 2001年12月 ECPAT(児童の商業的性的搾取に反対する世界会議)
- 2002年4月 2002 FIFA World Cup KOREA/JAPAN 国際メディアセンター(~7月)
- 2002年8月 第12回世界精神医学会横浜大会
- 2005年11月 第25回 全国豊かな海づくり大会かながわ大会
- 2006年8月 第18回国連軍縮会議 in 横浜
- 2008年5月 第4回アフリカ開発会議(TICAD IV)
- 2009年6月 海のエジプト展 ~海底からよみがえる、古代都市アレクサンドリアの至宝~
- 2010年3月 CP+ CAMERA&PHOTO IMAGING SHOW*
- 2010年11月 2010年日本 APEC 横浜リーダーズウィーク
- 2012年6月 ISSCR2012(国際幹細胞学会第10回年次大会)
- 2012年7月 ヨコハマ恐竜展 2012*
- 2013年5月 第5回アフリカ開発会議(TICAD V)
- 2015年3月 横浜マラソン 2015*
- 2016年12月 お城 EXPO2016*
- 2017年5月 第50回アジア開発銀行年次総会(The 50th ADB Annual Meeting of the Board of Governors)
- 2019年8月 第7回アフリカ開発会議(TICAD VII)
- 2020年12月 The 2nd ICCA Asia Pacific Chapter Summit 2020 (ICCAAP Summit 2020)

*印:初回開催後、現在まで継続開催されているもの(ただし新型コロナウイルス感染症拡大の影響による開催方法等の変更は含みません)